

鬼星宮殿内 ラムの間（翌朝）

弁天とお雪、ランを呼び出してラムがある決意を伝えている。

ラム 弁天、お雪ちゃん、ランちゃん、うちの思いを聞いて欲しいっっちゃ。

弁天 ラム、そりゃーお前の言うことなら聞くけどさ。何事だよ？

ラム うち、夢邪鬼を呼び出すつもりだっ
ちゃ。

弁天 はっ??
お雪 なんで夢邪鬼なんか呼ぶの？

ラム 夢邪鬼を呼んで夢の世界を作っ
てもらおうっっちゃ。

弁天 夢の世界？ どんな世界を？

ラム あの冥閻星の騒動が続いている世界。

弁天 えーっ、あの騒動？ そりゃまた何
のため？

ラム うちが無理やり結婚させられそうに

なっているのを、ダーリンに助けに来て
欲しいっっちゃ。

一同 なにーっ？

ラム ダーリンがうちを愛しているのなら
必ず助けに来てくれるはずだっっちゃ。

弁天 そんなことのために……

お雪 ラム、それはご主人様の本心を確か
めたい、ということね。

ラム ……そうだっっちゃ。

弁天 あたるの旦那の本心確かめてどうす
んの？

ラム うちを本当に愛しているのか、確か
めたいだけだっっちゃ。

弁天 それだけ？

ラム だっっちゃ。

3人が無言でラムを見つめる。

ラン タダルさんとレアンさんのせい
ね？

ラム ……うん。

ラン 私、ラムちゃんの気持ちわかる

わー。あの二人とっても素敵だったもの。

ラム ランちゃん ……

ラン 私もうらやましかったの、あんな

に強く激しく愛し合えるなんて。

ラム (無言でランをじっと見つめる)

弁天 ラム、お前は ……

お雪 ラム、あなたの気持ちは分かったわ。

でも、もしも ……

ラム もしもダーリンがうちを愛していな

かったら ……

弁天 どうする？

ラム その時は ……うち、ダーリ

ンをあきらめるっちゃ。

一同息を呑む。

お雪 ラム、あなた本気なのね？

ラム ……だっっちゃ。

弁天 お前、そこまで……
ラン ラムちゃん……

4人がそれぞれの思いを巡らせて考え込んでいる。

お雪 ご主人様は誘拐されて直ぐにコールドスリープにされてしまったから、事の顛末は知らないわけね。

弁天 とすると、あたるの旦那にとっては夢ではなく現実そのものになる訳だ。

お雪 本心がどこにあるのか、自分自身に突きつけられることになるわ。

ラン うそ偽りのない本当の思いが問われる……

弁天 ラム……やるのか？

ラム やるっちゃ。

3人はじっとラムを見つめている。ラムの表情には強い決意が浮かんでいる。

*** 地球へ向かう宇宙空間***

ラムのUFOと鬼星巡洋艦が地球に向かって飛んでいる。

ラムのUFOには数名のラムの側近達が乗っている。

巡洋艦にはラム、弁天、お雪、ラン、レイが乗っている。艦内作戦室にはあたるが眠るコールドスリープ装置が置かれている。

ラム側近からの通信　これより夢邪鬼殿をお迎えに参ります。

ラム　よろしく頼むっちゃ。

ラムのUFOが夢邪鬼を迎えにくため加速して巡洋艦を引き離していく。

巡洋艦の操縦室ではラムのUFOがどんどん

小さくなっっていく姿が写し出されている。

5人は無言でそれを見つめている。

地球上空宇宙空間 巡洋艦内作戦室

弁天、お雪、ランとレイが顔を揃えているところ
にラムが入ってくる。

ラム みんな、お待ちせしたっちゃ。

弁天 ラム。あいつはもう来てるのか？

ラム もうすぐここに来るっちゃ。

弁天 そうか・・・

しばらくしてラムの側近に案内された夢邪鬼
が部屋に入ってくる。

ラムは夢邪鬼に連絡を入れた時点で、既に具
体的なお願い事を伝えているようだ。

無邪鬼 いやーラムさん、お久しぶりでん

なーっ。

ラム 久しぶりだっちゃ。

無邪鬼 お元気そうでなによりでんな。

ラム 無邪鬼さんもね。

夢邪鬼 今度はえらい変わった夢をご希望
でんな。

ラム かもね。

無邪鬼 (まじめな顔で) でもなラムさん、
夢を甘く見たらあきまへんで。

ラム というと？

無邪鬼 夢の中であつても、夢を見ている
本人にとっては現実と同じや。

ラム なるほど。

無邪鬼 そやさかい、もし夢の中であまり
にも辛い思いをしたり、絶望したりする
と本人の精神が壊れてしまうこともある
んや。最悪の場合には命に関わることに
もなる。

ラム

無邪鬼 今度の夢はそういう危険な夢や。

ラム わかったちや。

無邪鬼 それを分かった上でもやりまっ
か？

ラム やるっちや。

無邪鬼 そうでっか・・・ほならワシも
本気でごっついリアルな夢を準備さして
もらいまっせ。

ラム よろしく頼むっちや。

みんながラムをじっと見つめている。

ラム もう直ぐダーリンがコールドスリ
ープから目覚めるっちや。そうしたらそ
のままうちとダーリンを夢の世界へ連れ
て行って欲しいっちや。

無邪鬼 了解でっせ。

弁天 あたいも一緒に行くぜ。お前を独
りにはできないからな。

ラム 弁天・・・

お雪 私も一緒に行くわ。

ラム お雪ちゃんも。

レイ 俺も、行く。

ラン レイさん………

弁天 ランよ、悪いがお前はここに残って成り行きを見守っていて欲しい。

ラン ……わかったわ………

お雪 もしかしたら、夢を止めなければならなくなるかもしれないから。

ラン そうね、その時はそうするわ。

ラム ランちゃん、お願いするっちゃ。

ラン うん。ラムちゃん、レイさん、弁天にお雪ちゃん、みんな気をつけてね。

弁天がラムと向き合って、ラムの両肩を掴んで話し始める。

弁天 ラム、分かっちゃいるかと思うが、え、て言うぞ。

ラム なんだっちゃ？

弁天 もしお前の亭主がお前を愛していな

かったら・・・つらいことになるな？

ラム （無言でうつむく）・・・

弁天 そんなときや三行半ということだ。

ラム そうなるっちゃ。

弁天 やっぱりお前を愛していることが分かったとしてもだ。

ラム わかったとしても？

弁天 これは、お前の亭主を試すことになる訳だ。

ラム ……そうだっちゃ・・・

弁天 試しをやられて気分が良い奴はいないわな。

ラム ……いないっちゃね。

弁天 もしバレたら怒るかもしれんわな？

ラム かもしれないっちゃね。

弁天 心の底からお前を愛しているのであれば、逆にお前に失望するかもしれない・・・

ラム ……（無言でうつむく）

弁天　そしてお前自身もずっと後ろめたさを背負うことになるぞ、この先。

ラム　後ろめたさ……

弁天　亭主の本心を疑った後ろめたさだ。

ラム　……（無言）

弁天　だからどっちに転んでも、二人の関係が変わってしまいかもしれないぞ。それでも良いのか？

ラム　それでもうちはダーリンの本心が知りたいつちや。

お雪　そうなのね、ラム。あなたそこまで……

弁天　わかった。覚悟はできてるんだな。

ラム　……だっちや。

弁天　了解だ！　お前の望み通りにしようぜ！　もうこれ以上何も聞くことは無え！

お雪　そうしましょう。

ラム　そうしましょ、ねラムちゃん。

レイ（無言でラムの目を見てうなづくが、少し悲しそうだ）

ラム　ありがとう、弁天、お雪ちゃん、ラムンちゃん、レイ。

5人が納得した表情でお互いに視線を合わせて軽く頷きあっている。

お雪　そろそろご主人様が目覚める時間よ。

ラム　夢邪鬼さん、よろしく頼むっちゃ。

夢邪鬼　皆さん準備はよろしいか？　ほない

きまつせーっ！

ここから夢空間へ突入する

※モノクロカラー若しくは減退色※

*** 鬼星戦闘母船 艦橋内 ***

あたるは冥闇星に侵入していた同盟軍のスパイの手助けにより脱出に成功している。

今は鬼星戦闘母船艦橋内で今後の成り行きを心配して落ち着かない。

隣には、ラム親父が憤怒の表情で結婚式会場を写したモニターを見つめている。

突然モニター内に会場の混乱状況が映し出される。

驚くあたるとラム親父、そしてレイや弁天達。

そのモニターにはウェディングドレス姿のラムがスピーダーを操縦して、結婚式会場から脱出しようとしている姿が映っている。

ラム親父　ラ、ラムっ！

あたる　くそっ！

艦橋コントロールルームを脱兎のごとく飛び出していくあたる。

ラム親父 婿殿ーっ！

あたるが艦内通路を猛ダッシュで駆け抜けている。

戦闘機発着場で発進準備が完了している最新高速戦闘機に飛び乗るあたる。

迷い無く制御パネルを操作して発進手順を完了させ、エンジン全開で急発進していく。
レイとその小隊もあたるに続いて戦闘機で発進する。

あつというまに光速航行に突入し、冥閻星まで一直線に飛んでいくあたるとレイ達であつた。

*** 冥閻星 宇宙空間上空 ***

冥闇星勢力宇宙域に到達するあたるとレイの
小隊。

目の前には漆黒の冥闇星が不気味な姿で佇んで
いる。

周囲の宇宙空間には冥闇星の艦隊が防衛線を
張っているが、あたる達の乗機は超高速
戦闘機なので、敵の宇宙船では補足する
ことが出来ない。

敵艦隊の間を縫うように飛び、見事な腕前で
攻撃をかわしていくあたる達。

成層圏に突入しようとするがセキュリティゲ
ートが一箇所だけ、開いているのがレ
ダーに映っている。

その一点に向かって加速していくあたる達。

ゲートを通過して冥闇星上空を高速飛行しながら結婚式会場である宮殿を探している、複数の敵迎撃機が上がってくるのが見える。

一刻も早くラムを見つけ出して保護しなければならぬ。敵機と格闘している余裕は無い。

あたる N お前らと遊んでいるヒマは無え！

宮殿のある位置が見つかり、レーダーモニターに点滅表示されている。

トリツキーな機動で敵機の追跡をかわして、宮殿上空へ向かって加速していくあたる。

レイとその小隊は敵機を撃墜しながらあたるを追っている。

*

*

*

ラムの乗ったスピーダーが結婚式会場エリアから脱出しようとしているが、敵の高速シヤトルが追いかけてきている。

スピーダーごとラムを捕まえようとしているのだ。

*

*

*

あたるの H M D にラムのスピーダー現在位置が表示されている、かなり近い。

もうすぐ肉眼で見えそうだ。

あたる N ラム、待ってるよ。今助けに行くぞ。

あたるの前方に敵高速シヤトルとラムの乗ったスピ―ダーがチェイスしているのが見える。

あたる N ラムっ！

今にも捕獲されてしまいそうだが、シヤトルとラムのスピ―ダーが近すぎて攻撃出来ない。ラムに危険が及ぶためだ。

あたる N 攻撃できない、下手するとラムに当たっちゃう。

しかしこのままではラムが捕まってしまう。咄嗟に敵シヤトルへ体当たりを決意するあたる。

ラムがうまく舵を切ってシヤトルから離れた瞬間を狙って、敵機に体当たりする。

あたるの戦闘機と敵シヤトルが、もつれながら黒煙を噴いて墜落していく。

あたるは射出座席で墜落する乗機から脱出する。

ラム　ダーリンっ！

射出座席はロケット噴射で落下の衝撃を和らげたものの、着地の瞬間にバウンドし、その弾みで地面へ投げ出されるあたる。どうやら負傷しているようだ。

それを見たラムがあたるを助けるためにスプーダーで向かってくる。

起き上がったあたるは敵の迎撃機がこちらに向かって飛んできているのを見つける。

右手からはラムが迫ってきているのが見える、
マズい！

あたる（絶叫）　ラムっ、来るなーっ！
逃げろー！

両手で×印を作って、敵機の方角を指し示す
あたる。　敵機が旋回しながらこちらに
照準を合わせようとしているのが見える。

あたる（絶叫）　逃げろーっ！　危ない！

スピーダーであたるの傍めがけて突っ込んで
くるラム。　こちらに向かつて敵迎撃機も
迫ってくる、狙いはあたるだ。

あたる　逃げろーっ、ラムーっ！

ラム　ダーリン！

止まり切っていないスピーダーからかまわず

飛び降りてあたるに駆け寄るラム。

敵機の銃撃が来る！

近くに転がっていた射出座席の残骸を盾にして抱き抱えながらラムを守るあたる。

敵機の銃弾が周囲の地面や残骸の盾を激しく叩く。

刹那、レイが敵機を追いこれを撃墜する。

伏せていた顔を上げてラムが怪我をしていないか心配するあたる。

あたる　ラムっ、怪我してないか？　大丈夫か？

ラム　ダーリン！　うちは大丈夫だった
や！

あたる　そうか・・・良かった。

ラム ダーリン！

ラムが無事であることを確認して安堵の表情を浮かべるあたるであったが、今の銃撃で左手を打ち抜かれていて、大量に出血している。

起き上がろうとするあたるに激痛が走る。

あたる うっ！（苦しそう）

ラム ダーリン、どうしたっちゃ？ あ

っ！ 怪我してるっちゃ！

あたる 大丈夫だ……。なんてことない。

ラム うちのせいで……。ダーリンっ！

ドレスの裾を破いて包帯代わりとし、負傷したあたるの左手を止血して手当するラム。

レイとその小隊が敵機を蹴散らしてラム達に接近してくる。レイがポイントα51

へ向かうように伝えてくる。弁天達がシヤトルで迎えに来てくれるのだ。

スピィダーにあたるを乗せ、集合地点へ向かって飛び立つラム。

レイの戦闘機小隊がラム達を護衛している。集合地点では弁天とお雪がシヤトルで待っていてくれる。

スピィダーを収容する弁天とお雪。

急いで負傷したあたるの手当てをするラム、泣いているようだ。

お雪と弁天も手伝ってくれている。

あたるの怪我はひどい状態であり、もう左手首から先は使えないかもしれない。

あたるはラムが無事であることを再び確認する。

あたる（少し苦しそうに）本当に怪我して
いないのか、ラム？

ラム　うちは大丈夫だっちゃ。でもダ

ーリンが・・・（と泣く）

あたる　そうか無事でよかった・・・本当
によかった・・・
（とうれしそうに呟く）

無言で二人を見つめる弁天とお雪。

弁天　よしっ！　鬼星へ帰還するぜ！

シヤトルは冥闇星成層圏を離脱して鬼星へ帰
還するため光速移動空間に突入するのだ
った。

ここから現実に戻る

※フルカラー画面に切り替え※

鬼星巡洋艦内病室の大きなベッドであたるが眠っている。

その横には椅子に座ったラムが、あたるに覆いかぶさるように眠っている。

大きな窓からは漆黒の宇宙空間に浮かぶ地球と無数の星々がとても綺麗に見えている。

レイが病室の廊下から二人を静かに見守っている。

しばらくして納得したような少し悲しいような表情を浮かべて去ってゆく。

ゆっくりと目覚めるあたる、体を起こそうとするが全身が痛くて起こせない。

あたるN（小声で）イテテテっ。

ふと左手を見つめると、おやつという表情を見せる。

あたる N 左手があるな・・・とするとあれは夢だったのか。

ずいぶんとリアルな恐ろしい夢だったな。

（と小さく呟く）

あたるが目覚めたことを感じて、ラムも起きてくる。

怪我も無く元気そうなラムを見て微笑むあたる。

あたる N やっぱり夢だったのか・・・

ラムはこちらを少し悲しそうな顔でじっと見つめている、何か言いたそうな気がするが何も言わない。どうやら泣いているようだ。

そんなラムにやさしい声で話しかけるあたる、まるで独り言を言っているように。

あたる 怖い夢をみたよ、とても怖い夢だ
った・・・

ラム 怖い夢？

あたる ラムを悲しませる奴がいたんだ、
どこかへ連れ去ろうとするんだ・・・

ラム ……（無言であたるを見つ
める）

あたる ラムに二度と会えなくなりそうな
気がして、とても怖かった・・・本当に
怖かった・・・

ラム ダーリン、わーっ！（号泣してあた
るにしがみつく）

あたる ラム。（ラムをやさしく、でも
しっかりと抱き寄せる）

ラム （泣き続けている）

あたる ラム・・・どこにも行かないで
くれ・・・

ラム うちはどこにもいかないつちや！
（泣きながら）

あたる ラム……ずっと俺のそばにいてくれ……

ラム わーっ！……（泣き続けながら強くしがみつく）

あたるは安心しきった穏やかな表情でラムをやさしく抱きしめ続けている。

友引町 いつもの朝の風景

やわらかな日差しが降り注いでおり、そよ風が吹いている。

あたるが高校までの通学路をいつものように歩いている。

少し先にしのぶが歩いているのが見える。にやけながら小走りに駆け寄るあたる。

しのぶに腕を組んで嬉しそうに話し掛けるが、しのぶはつれない態度で目も合わせない。

あたる　しのぶ、おっはよう。

しのぶ　あらっ、おはようあたるくん。

また学校休んでたわね。

あたる　ちよつと鬼星へ行ってたんだ。

しのぶ　ふーん、仲の良いことで。

あたる　そんなこと無いよ、俺はいつでも

しのぶしか見てないよ。

しのぶ　（冷たく）あら嬉しい。でも

腕なんか組んでるとまたラムに怒られる

わよ。

あたる　ラムが怖くてしのぶと仲良くでき
るかつ。

しのぶ　どうでもいいけど、巻き込まな
いでよねー。

後ろからラムが飛んできて、しのぶにじゃれ
つくあたるを発見する。

ラム　ダーリン！　朝っぱらから何して

るっっちゃ！　そこを動くなーっ！！

雷に撃たれたように直立不動となり、緊張で顔面が引き攣るあたる。

しのぶは我関せずで、すたすた歩いて行っ
てしまう。

あたるの後ろから近づくラム。　あたるの
両肩にそつと手を置いて後ろから頬にキスす
る。

ラム　ごめんちや・・ダーリン・・
うち、先に行ってるっっちゃ！

友引高校へ向かって飛んでいくラムをあっけ
に取られて見送っているあたる。

あたる　なんだ、アイツ・・・まいつか。

再び歩き出すあたりの後ろ姿、心なしか足取りが軽く見える。

*

*

*

その上空では真っ赤なエアロバイクに乗った弁天とお雪が二人を見下ろしている。

弁天 お雪、今の見たか？

お雪 見たわ。

弁天 ラムのやつ、あんまり後ろめたいって感じがしねーな。

お雪 ご主人さまの本心がわかった嬉しさで、どこかに忘れてきちやっただけでしょ、きつと。

弁天 かもなく、いい気なもんだぜ全く。でもラムの亭主も変わらんなく、しかし。お雪 たくさん嬉しい言葉を掛けてくれたらしいけど、肝心の”好きだ”とか”愛してる”とかは言っていないみたいね。

弁天　ほんとに偏屈野郎だな！　素直になれ
　　っちゆうの。

お雪　気恥ずかしいのかもね。

弁天　お蔭でこっちもいい迷惑だぜ。

お雪　ラムも純だから何かと不安になっち
　　やうのよね。

弁天　乙女なラムを、もっとやさしく包み
　　込んであげろっちゆうの。

お雪　ご主人様もまだ落ち着きたくないの
　　かしら？

弁天　往生際の悪い野郎だな！　そんなんだ
　　から、いっつもトラブルに巻き込まれる
　　んだろーがっ！

お雪　そうでもないわ、彼は運のいい男よ。

弁天　あいつが？

お雪　そうよ。　だってラムのハートを射止
　　めたんだから。

弁天　そういやそうか。（少し納得した顔で）
お雪　フフフっ

お互いに顔を見合わせて、大笑いしながらエ
アロバイクで飛び去っていく弁天とお雪
であった。

終わり